

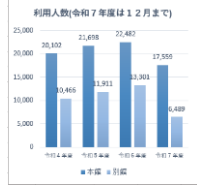


# BEAM (ビーム)

れいわ ねん がつごう  
令和8(2026)年3月号

## 愛センター運営委員会の開催(2/17)

愛センター運営委員に集まっていただき、今年度のヒューマンワードの審査と運営状況、今後の活動について審議いただくために開催しました。



バリアフリーやトイレの改修なども意見交換されました。

ヒューマンワード2025「大賞」は、3/1の「まちの玉手箱」で発表予定です。

## 第4回の人権連続講座(2/21)

第4回目の講座を「共生のまちづくり～同和対策審議会答申の意義を考える～」をテーマに、大北規句雄さん(追手門学院大学・桃山学院大学非常勤講師)にご講演いただきました。

“自分の理解が確かめられたり、新しい視点や情報によって深められました”との感想。最後の第5回目は、3月14日(土)10:30～です。



## 介護予防教室/体操(2/20)

ストレッチ体操など健康の維持、促進のため簡単にできる体操です。

運営は、コミュニティデイハウス「日向(ひなた)」が行っています。

筋力と体力そして気力を維持していきましょう。



## 茨木市学習・生活支援事業を行っています

茨木市では、自分らしい生活や進路、夢を応援するための学習・生活支援事業を実施しています。NPO法人三島コミュニティ・アクションネットワークが受託して、茨木市の東地域の中学校を中心に、愛センターで火・木曜日の夜に学習会を実施しています。

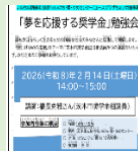


おにぎりなどの軽食を提供

## いのちの講座 (奨学金学習会 2/14)

「夢を応援する奨学金」の学習会を、茨木市奨学金担当相談員から講義をいただきました。

学校では、なかなか学ぶ機会が少ない学習テーマを設けて開催しています。



## 子育てケース会議(2/19)

子育て・子育て支援に関わって、関係機関と協働してケース会議を開催しています。

一人ひとりの子どもの育ちにチームで支援や応援を実施しています。経済的な困窮や虐待、ヤングケアラーなど自分ではどうすることもできない環境や問題に、子どもの権利擁護を視点に検討しています。

## 2月の交流事業(2/2)



「楽器演奏と歌」フェリーチエさん

## 「玉手箱」に向け

三島小4年生が奮闘

愛センター職員が学校に行ったり、4年生が愛センターに来ての打合わせなど2/28・3/1の「第12回みしまちの玉手箱」に向けて、チラシ・コマーシャル・キャラクターづくりをはじめ、盛り上げていこうとさまざまな奮闘しています。



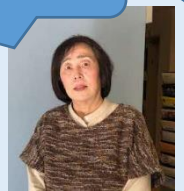
新キャラクター「たまにゃん」

## あいセン数珠つなぎ⑨ 「前田 恵子さん」編

約10年前まで三島中にいました。退職後、茨木市役所に勤務し、昨年6月から中学生の学習会に参加させていただき生徒たちと楽しく過ごしています。

茨木市学習・生活支援事業は、市内に6か所に設けられ、東ブロッックは、総持寺いのち・愛・ゆめセンターで火・木曜日の18:30～20:00(延長で20:30まで)に学習を行っています。

今年度は、定員以上の申し込みがあり、毎回大学生や元教師のスタッフと一緒にがんばり勉強しています。学期に1回程度、お楽しみ会で参加者同士の交流も行っていきます。



今回は、橋長克雄さんをご紹介します